



西川ミヨシ
さん
(埼玉県)

私は鏡田地区かげ沼出身です。小学校1年から高校卒業までの12年間無欠席でした。これは私の自慢の一つです。

鏡石第一小学校までの4km余りの砂利道を毎日テクテク歩いて通いました。勿論、雨の日も風の日も雪の日も。特に台風ときは番傘の骨までボロボロになり、家に着いた時は頭から足までびしょりでしたが、こんな時でも風邪もひきませんでした。きっと学校が楽しく、学校に行きたいという思いが風邪などの病気をはねのけていたのだと思います。

晴れた日には、よく道草をしていました。また、男子生徒とトウモロコシ畑で追いかっこをしたり、雪がたくさん積もった上に顔をうずめたりと色々な事をやりました。田舎ならではの畑や田んぼでしかできないような体験です。今の子どもたちにはできない事ですね。今考えても、当時の楽しい思い出が走馬燈の様に流れてきます。

高校卒業後は、中外製薬に就職しました。そして1年後には東京本社(日本橋)に転勤となり、田舎者の私は本社の仲間になれない様に頑張りました。当時は、会社が忙しく、毎日のように残業が続き、また休日出勤する人もいた程です。こんな時でも女子事務員はサッサと帰るんですね。私は少しでも役に立とうと思い男子社員と一緒に残り仕事を続けました。

そんなこともあり、みなから働き者と言われました。ある時、上司に「君が男でなくて残念だなあ～」と言われました。その後、会社の顔である受付係として玄関に座りました。ちょうどこの頃、良薬グロンサンが発売され凄いい評判で来客も増え、各界の名氏の接待で緊張もしましたが大勢の人々に関わりながら学んで来たことが今までの私に元気を与えてくれるのだと思います。

昭和34年に結婚し、子育てしながら始めた仕事も20年以上になり、今では2代目として娘に継承して続けております。これからも元気に健康で明るくをモットーに生きていきます。どうぞよろしく！



ついでに

= ふれあいベンチの利用を =



みなさんご利用を

町では、町民のみなさんが散歩やウォーキング、買い物などでお出かけの際や町に訪れた方が、休息できるように、ふれあいベンチを設置しております。

このベンチが設置されているのは、町勤労青少年ホーム前など町内4カ所です。

このふれあいベンチがみなさんの交流の場、憩いの場になればと思いますので、どうぞご利用ください。

今月の表紙



表紙は5月21日(日)に行われた鏡石一小の春季大運動会から。

「がんばって めざすは 一位 さあ走れ！」をテーマに児童約670人や保護者が参加しました。

お父さんやお母さんは、朝早くから、お弁当をつくったり、場所取りをしたり、わが子をカメラやビデオに収めたりと一生懸命でした。

運動会では、紅白に分かれた児童たちが、紅白玉入れ、騎馬戦、綱引き、リレーなど熱のこもった競技を練り広げ、元気いっぱいグラウンドを駆け回っていました。